



謹賀

地域の魅力を発信し 賑わいのあるまちを目指して

笠松町長 広江 正明

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、平成27年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より町行政に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、役場庁舎耐震補強工事のため、町民の皆様には大変ご不便、ご迷惑をお掛けいたしております。この耐震補強工事では、災害時における迅速な対応や防災活動拠点としての機能を備えた庁舎とし、また老朽化した電気空調設備や衛生設備などの改修工事もあわせて行い、5月工事完了を目指し、安全かつ利便性に優れた施設となるよう整備を行っています。

また、地域の魅力を発信し、賑わいのあるまちづくりを推進すべく、名誉町民である松原登士弘様よりご支援を賜り、新歴史民俗資料館建設事業に着手しています。新歴史民俗資料館では、展示スペースを充実させ、これまで重ねてきた歴史・文化などの資料や航空機産業といった近未来までの資料展示を行い、町の魅力を発信する拠点とするほか、多くの人が集まるサロンとして活用していただける多機能な施設として、6月オープンを目指しています。

これらの施設整備とあわせて、羽島用水パイプライン上部利用や運動公園の改修工事、また、サイクリングロード整備として蘇岸築堤記念碑公園に休憩所を設けるなど、木曽川の豊かな自然を活かしたインフラ整備を行い、魅力あるまちづくりを進めてまいります。

そのほかに笠松町の魅力発信の一つとして「かさまつ応援寄附金」があります。平成20年に開始されたふるさと納税制度で、一定以上の寄附をいただいた方には「ふるさとかさまつ宅配便」として、魅力ある地元の特産品と感謝の気持ちをお届けしています。創設当初20件だった寄附件数は年々増加し、平成25年度には全国から3,500件を超える寄附をいただきました。昨年10月には公共施設巡回町民バス2台の更新に活用し、多くの方に利用していただいております。かさまつ応援寄附金が全国の方に笠松町を知っていただくきっかけとなり、地元企業・地元産業の活性化につながることを願っております。

結びに、この一年が皆様にとって健康で、幸多き年になりますよう心より祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。